

老連だより

第 170 号

平成25年 4月30日

芽室町老人クラブ連合会
(電話62-2611 内線509番)

会長に美蔓長寿会の横地璋典氏を選出

副会長には 前塚氏、澤本氏、矢野氏、大道氏

芽室町老人クラブ連合会の平成25年度総会が、4月23日午後2時からふれあい交流館大ホールで開催されました。総会は、横地会長の開会挨拶で始まり、続いて斎藤明彦副町長、三寺邦宏社会福祉協議会会長、中川ゆかり保健福祉課長の祝辞をいただき、議事に入りました。

議事は、では、平成24年度事業報告と一般会計決算報告、25年度事業計画・予算案などの審議が行われ、原案のとおり承認されました。

また、任期満了に伴い役員改選が行なわれ、今後2年間の新しい役員体制が決まりました。この後、懇親会が行なわれ、和やかな雰囲気の中に定期総会が終了しました。

選出された役員は次のとおりです(敬称略)。今後とも会員皆さまのご支援ご協力をお願いいたします。

会 長:横地璋典(美蔓長寿会) 副会長:前塚英勝(中伏古老人クラブ)、澤本尚義(中央第二クラブ)、
矢野征男(洪山老人クラブ)、大道和子(坂の上老人クラブ) 常任理事:鈴木和雄(平和老人クラブ)、
西科利春(睦親和会)、梅木一(中央西長寿クラブ)、安藤秀市(上伏古老人クラブ)、森下愛子(美蔓長寿会)
監 査:江崎 進(弥生寿クラブ)、嶋崎時雄(新生老友会)

また、女性部会の会議も4月25日に行われ、今年1年間の事業計画を審議決定し、役員(任期2年)を改選しました。新しい役員は次のとおりです(敬称略)。

部 長:大道和子(坂の上老人クラブ) 副部長:森下愛子(美蔓長寿会)、岩田み江子(南が丘クラブ)
岡谷内真理子(中央西長寿クラブ)

今年1年間、老連の事業に会員皆様のご協力をお願いいたします。

十勝地区老人クラブ連合会の事業(研修)計画決まる

- 十勝地区老人クラブ大会 10月15～16日(十勝川温泉笹井ホテル)
- 十勝女性リーダー研修会 11月28日～29日(十勝川温泉笹井ホテル)
- 十勝リーダー研修会 25年2月12日～13日(十勝川温泉ホテル大平原)

単位クラブ会員多数の皆さまのご参加で、有意義な大会に研修なるるようにご協力をお願いいたします

行ってきました 四国 そして 山陽へ

道外親睦旅行 今年も好評でした

今年の会員親睦道外旅行は、4月1日から5日までの4泊5日、「四国 小豆島・高知・道後温泉・しまなみ海道・山陽 倉敷散策の旅」で、参加者は85名(含 看護師・事務局)でした。

1日目、ふれあい交流館に集合し出発式を行った後、6時30分にバス2台に分乗し新千歳空港に向いました。12時55分神戸空港到着。晴れてはいるが何となくどんよりとした感じで、瀬戸内海は真っ青な海！を想像していた期待は残念ながら裏切られた感じでした。この日は小豆島に宿泊。

2日目、この日は日本3大渓谷の一つ、寒霞溪(かんかけい)の雄大な渓谷をロープウェイから眺めました。「二十四の瞳・映画村」に到着。映画のロケに使った学校や古い映画ポスターなど。板張りの教室と廊下、オルガン、黒板、白墨などなど。昭和二十年代に子ども時代を送った会員の皆さんにとってはこの上なく懐かしい学校の風景だったでしょう。この後、高松市の栗林公園を見学し道後温泉に泊まりました。

3日目、坂本龍馬に会いに行く。月の名所の桂浜の小高い丘の上に立つ龍馬像。下から登って行くと、あっという間に到着。これが有名な龍馬か、と皆さんしばし感嘆。バスごとに記念撮影をしました。その後、四国八十八か所の第51番札所の石手寺。ここでは、八十八か所のお寺の土を袋に入れて、それに順番に触っていくとすべての霊場にお参りしたことと同じご利益があるとか。多くの皆さんがお参りしていました。

4日目、しまなみ海道を渡りました。まず着いたところが大三島の大山祇神社。その後耕三寺へ。別に歴史なお寺ではなく個人が建てたお寺、それも母親だけのためのお寺だとか。派手な色彩のお寺で、タイかカンボジアの寺かともまごうほどでした。そして、倉敷美観地区へ。1時間足らずの時間だったのですが、しっかりとした古い街並みを十分に堪能したようです。

最終日は岡山の後樂園。天下の名園を散策して空路千歳空港へ、そして午後6時前に茅室に帰ってきました。

今年は思いがけずどこへ行っても桜が満開で、春を満喫した旅行でした。

来年も多数の皆さんのご参加で、楽しい旅にしたいものだと思います。



耕三寺にて記念撮影